

ひとと動物の絆の心理学

中島由佳

どうして、ひとは動物と暮らすのだろうか？

動物が家の中で暮らし、身近な存在となったいま、私たちは動物から何を与えてもらっているのだろうか——私たちが動物と築く関係性＝愛着という絆をキーワードに、家庭動物とひととの関係に心理学から迫るアカデミック・エッセイ

本書の内容

Chapter 1 「絆」を結ぶ：ともに暮らす理由

- 1 家庭動物との暮らし
- 2 とともに暮らす理由
- 3 養護性
- 4 話しかけること、受容されること

Chapter 2 「絆」の力：動物は「効く」のか

- 1 身体に効く：疾病に与える効果
- 2 心に効く：ストレス軽減に与える影響
- 3 病気の治療と動物
- 4 病院や施設での生活の質を上げるために
- 5 動物は「万能薬」か
- 6 なぜ「効く」のか
- 7 愛着の効果

Chapter 3 「絆」のゆらぎ：ペットロス、先立つ不幸、問題行動

- 1 動物との別れ：ペットロス
- 2 動物を飼えない：先立つ不幸
- 3 結べない「絆」：社会化の重要性

Chapter 4 「絆」をつなぐ：子どもたちに伝えるべきもの

- 1 動物との暮らしで育つもの
- 2 動物を飼えばやさしい子に？
- 3 子ども、動物、家族
- 4 学校動物の世話で、育つもの

Chapter 5 おわりに：与えられた「絆」を大切に

- 1 動物によって、愛着の効果は違うのか
- 2 動物との関係をよりよくするために
- 3 ペット？ コンパニオンアニマル？ 相棒？
- 4 どうすれば動物との愛着を築けるのか

著者紹介

中島由佳（なかじま ゆか）

大手前大学現代社会学部準教授。米国シカゴ大学大学院 Humanities 修士課程修了。お茶の水女子大学大学院人間文化研究科人間発達心理学専攻博士課程修了。博士（人文科学）。内閣府日本学術会議上席学術調査員。

ご注文用紙

『ひとと動物の絆の心理学』を 冊予約注文します。

お名前		電話	—	—
送付先	〒 —	所属		

※上記用紙に記入して書店までお持ちいただくか FAX にて弊社までお申し込み下さい（送料・振込手数料無料）。

TEL 075-723-0111 / FAX 075-723-0095

ナカニシヤ出版

〒 606-8161 京都市左京区一乗寺木ノ本町 15

www.nakanishiya.co.jp



書名	ひとと動物の絆の心理学		
著者	中島由佳		
定価	本体 1800 円＋税		
四六判	144 頁(予定)	並製本	